消化器外科を受診している患者さんへ

当科では，下記の研究を実施しています。この研究は，愛知医科大学医学部倫理委員会において，ヘルシンキ宣言の趣旨に添い，人を対象とする医学系研究に関する倫理指針，ヒトゲノム・遺伝子解析研究に関する倫理指針等を遵守し，医の倫理に基づいて実施されることが審査され認められた研究です。

今回の研究は，対象となる患者さん一人ずつから直接同意を得て行う研究ではなく，研究内容の情報を公開し，研究対象者となることを拒否できる機会を与えることが求められているものです。もし，この研究に関するお問い合わせなどありましたら，以下の「問い合わせ先」までご連絡ください。

記

研究課題名	当院における急性胆嚢炎の治療方針と成績
研究機関名	愛知医科大学病院
研究機関の長	病院長　　羽生田 正行
担当科等	消化器外科
研究責任者	（職名）助教　（氏名）松村卓樹
試料・情報を利用する学外の研究機関名・研究責任者名	非該当
研究の意義・目的	急性胆嚢炎の診断に対し、腹腔鏡下胆嚢摘出術を施行した患者さんの、当院の治療方針の妥当性を検討する。
対象となる患者さん	2015年1月から2018年3月までに急性胆嚢炎と診断された患者さん
研究の方法	患者情報、術前の採血結果や、画像データ、術前処置、手術時間、出血量、術後在院日数、術後合併症などを後方視的に診療録から情報収集を行う。急性胆嚢炎の診断に対し、7日以内に手術した早期群と、8日目以降で手術した待機群で手術成績や合併症を比較検討し、当院での治療方針が妥当かを検討する。
研究期間	倫理審査承認日　～　2018年9月30日
研究に用いる試料・情報	情報：　手術時間、出血量、術後在院日数、術後合併症などの診療情報
外部への試料・情報の提供	なし
試料・情報の利用又は提供を希望しない場合	本研究への試料・情報の利用又は提供を希望しない方は，下記問い合わせ先まで申し出てください。
その他	
問い合わせ先	愛知医科大学 医学部外科学講座 担当者：（職名）助教　（氏名）松村卓樹 〒480-1195　愛知県長久手市岩作雁又1番地1 電話 0561-62-3311（内線 22121）